

リアルタイム現地情報

ピーマン産地代表者会議開催しました

3月23日（木）に普及センター主催によるピーマン代表者会議を開催し、生産組織の代表者11名と鹿嶋市、神栖市、JAおよび鹿島特産指導所の14名の計25名の参加がありました。

この会議は、ピーマンの国内最大の産地である鹿嶋市・神栖市の地域が安全・安心なピーマンを消費者へ供給する一方、黄化えそ病やモザイク病の拡大が近年問題になっていることから生産者と関係機関が一体となって対策に取り組むことを目的に開催しました。

会議では、普及センターから黄化えそ病とモザイク病の発生状況と対策等について説明し、その後、生産者組織代表者が農薬の適正使用やウイルス病対策に取り組む申し合わせの内容に合意して、ウイルス病のまん延防止対策についてできることから具体的に取り組むことになりました。

普及センターでは、地域農業にとって重要な品目となっているピーマンの安定生産に取り組み産地と経営体の発展を図ります。

銚田地域農業改良普及センター

